



4月2日(水)から約2週間、桃山台コミュニティにて『2025年度 豊泉家グループ新卒フェローOFFJT研修』を開催いたしました。今年度は総勢43名の新卒フェローが、豊泉家のフェローとして成長するための知識や心構えを学びました。

豊泉家グループ代表 田中成和会長より、豊泉家グループの経営方針や豊泉家10ヶ年長期経営計画10大目標などグループとして目指すべき方向性を示し、2025年度のモットーである『イノベーション(革新)』について、熱い想いを語りました。

一般財団法人SF豊泉家樋口昌克統合法人本部長からは、豊泉家モデルと豊泉家の組織など豊泉家の土壌根幹となる想いや取り組みについて講話があるとともに、医療法人成和会の副理事長と、医療の視点からの知識、社会課題やMC(医療)ドメインとしての挑戦など、貴重な内容の講話となりました。



また、4月3日(木)にACCドメイン・MCドメインの各事業の見学を行い、満開の桜の下で写真撮影を行いました。



4月9日(水)・11日(金)に岐阜県瑞浪市で行われた『モロゾシ新入社員セミナー』へも参加し、人間力の根幹である品性を高め、心づいたの心づき方について学びました。この2泊3日の宿泊研修では、これまでのお世話になった方々へ感謝することの大切さや、新卒フェロー全員で寝食を共にすること、同期との絆を深めました。

最終日に開催された『フェロー座談会』では、先輩フェローとの交流を通じて、現場での業務を具体的にイメージすること、不安や和らぎを豊泉家フェローとして新たに決意を固めました。

このOFFJT研修を経て、新卒フェローがさらなる成長を遂げ、これから素晴らしい活躍をされることを期待しています。

記者・早志 颯亮

Housenka Community Club since 2001.1.1

HCC TIMES



Vol.264
2025 6



豊泉家グループ 一般財団法人SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中塚塚 3-2-1
TEL.0120-294-998
<https://www.housenka.com/>
編集元: 経営戦略室 マーケティング部 瀬戸根 将成
2025.6.1 発行



抱負
患者さまの思いに寄り添い、信頼と笑顔で接するなか、成長し続ける看護士を目指します。ご指導のほどよろしくお願い致します。

抱負
トライアル＆エラーの精神を持ち、看護士としての責任感を持って、患者さまが安心して過ごせるよう努めます。

抱負
わからないこと、出来ないことがあっても、前向きに挑戦し、成長し続ける看護士を目指します。

抱負
右も左もわからないですが、早く人前になって患者さまと接し、家族の笑顔のために頑張ります。

抱負
至らない点もあり、たくさん勉強したいです。患者さまの笑顔が、私の頑張りのモチベーションです。

抱負
患者さまに寄り添い、信頼される看護士になるべく、技術や知識を身につけていきます。ご指導のほどよろしくお願い致します。

抱負
看護士としての責任感を常に持ち、患者さまと向き合い、笑顔で接するよう努めます。

抱負
至らない点が多いですが、患者さまの笑顔が、私の頑張りのモチベーションです。

抱負
患者さまの笑顔が、私の頑張りのモチベーションです。



抱負
自己研鑽を重ね、助けてもらう側から助ける側に早くなれるよう頑張ります。また、技術や知識の向上だけでなく、精神面でも成長し続けるよう努めます。

抱負
失敗を恐れず、苦しみながらも前向きに前進し、これからの社会における看護士としての役割を担うよう頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
一年という短い期間ですが、最後までやり切りたいという気持ちで、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
社会人一年目で慣れないことが多く、迷いをおかしてしまっていますが、患者さまの笑顔が、私の頑張りのモチベーションです。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。



抱負
これから人前の言語聴覚士になれるが、不安なことも多い。でも、患者さまの笑顔が、私の頑張りのモチベーションです。

抱負
患者さまとコミュニケーションをとり、笑顔で接するよう努めます。

抱負
不安な気持ちでいっぱいですが、患者さまの笑顔が、私の頑張りのモチベーションです。

抱負
理学療法士として、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
初めに社会人となり、右も左もわからないですが、早く人前になって患者さまと接し、家族の笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。



抱負
これから人前の言語聴覚士になれるが、不安なことも多い。でも、患者さまの笑顔が、私の頑張りのモチベーションです。

抱負
患者さまとコミュニケーションをとり、笑顔で接するよう努めます。

抱負
不安な気持ちでいっぱいですが、患者さまの笑顔が、私の頑張りのモチベーションです。

抱負
理学療法士として、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
初めに社会人となり、右も左もわからないですが、早く人前になって患者さまと接し、家族の笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

抱負
看護士としての自覚と責任を持ち、常に学び続ける姿勢を忘れず、患者さまの笑顔のために頑張ります。

2025年度新卒フェロー紹介

リハビリテーション科

放射線科

日本文化に触れる貴重な機会となり、終演後も「もつと見たかった!」「またやつてほしい!」など沢山の喜びの声をいただきました!

これからも、非日常を愉しんでいただけるような、心に残るイベントを企画してまいります。

記者・高崎 孝宜

その後、参加者全員に和太鼓のバチを手に取っていただき、REN神戸の皆様の掛け声に合わせて実際にリズムを刻んでいただきました。

今回のイベントでは、参加者が「聴き手」ではなく、実際に和太鼓を叩いて「演奏者」になっていただくことにこだわりました。REN神戸の皆様様の掛け声に合わせて力強く太鼓を叩いていただき、普段体験できない新たな取り組みを愉しんでいただきました。

今後とも体験型のイベントを中心に、より多くの素敵な時間を皆様にお届けできるよう企画してまいります。

記者：石倉 萌

花の植木鉢の完成！サラダ型のスプーンで、ポテトサラダの土をザクザク掘っていくと……なんと！中からハムが出てくるサブライズ！この仕掛けに、皆様の笑顔がこぼれ二度で二度楽しめる工夫にテンションUP！おかわりをしておいしくいただきました！

豊中と箕面でたくさんのお花の鉢植えが出来上がり、春の味覚と楽しいサブライズつばいのクッキングとなりました！

これからも、皆様が調理の時間を愉しみながら、笑顔で美味し時間共有できるような企画を提供していきます。

お花紙が詰まったビニール袋は保育者がこいのぼりの形に成形し、ウロコや目などのパーツはシールを台紙から剥がして自由に貼っていきま

した。シールを剥がすことに苦戦する姿もありましたが、指先を上手に使い、剥がす貼るの動作を繰り返し集中して楽しんでいました。完成したこいのぼりは、みんなが健やかか

に成長するのを願ってキツブクラプの玄関で泳いでいま

した。

お花紙が詰まったビニール袋は保育者がこいのぼりの形に成形し、ウロコや目などのパーツはシールを台紙から剥がして自由に貼っていきま

した。シールを剥がすことに苦戦する姿もありましたが、指先を上手に使い、剥がす貼るの動作を繰り返し集中して楽しんでいました。完成したこいのぼりは、みんなが健やかか

に成長するのを願ってキツブクラプの玄関で泳いでいま

した。

「成和塾では一自ら考え行動し、自分たちで答えを導き出す研修」を基本方針に掲げています。4月15日(火)に行われた第1回では、「己を知り、互いを知る」をテーマに、「人ひとりが『自分史』や『成和塾を通じて描く未来の自分』そして『この1年への意気込み』についてプレゼンテーション形式で発表しました。

これまでの経験や想いを振り返りながら、自らの成長への決意が語られ、それぞれの想いを伝える発表の場となりました。

続いて、田中成和塾長による入塾講話が行われ、豊泉家の経営理念やフェローへの想いについてお話をいただきました。しかも人の「和なり」という言葉の想い、また「自立・自由度の高い福祉で社会に貢献する」という基本理念に込めた想いを改めて考える時間となりました。

その後のコンパでは、研修中とは異なる和やかな雰囲気の中で塾生同士が交流を深め、お互いの想いや夢を語り合う場となりました。

これから1年間、塾生自身が主体となって、豊泉家の未来ビジョンに向けた学びと実践を重ねていきます。第2回目以降も掲載予定ですので、ぜひご覧ください。

A circular inset image showing several diamond drill bits. The bits are dark, cylindrical, and have a distinctive cross-shaped cutting edge. They are arranged in a row, with the focus on the sharp, multi-faceted tips. A small white musical note icon is positioned in the top left corner of the image.

4月26日(土)レザークラフトの体験教室を開催しました！オリジナルのレザ小物が作れる内容で、刻印・染色・組み立てまで、全て体験できました。それぞれ好きなイラストやメッセージを刻んで、思い思いの作品



フェローの皆様へ
 あなた自身の健康も、
 一緒に支えたい

2020年4月1日に開院した当院では、ご入居者への医療サービスに加え、フェローの皆様の健康サポートにも力を入れています。

は、健康に受けて終わりを
はなく、その結果を生活習慣
の改善や病気の予防・早期發
見につなげることが大切で
す。当院では健診後のフオリ
ーアップも行っており、必要に
応じて精密検査や専門医の
紹介もスムーズに対応いたし
ます。

さらに、インフルエンザや新型コロナウイルスなどの予防接種も積極的に実施中です。

ご入居者だけでなくご入居者のご家族、フェローやそ
のご家族も対象となっています。

「ちよつと気になる」話だけれども聞いてみたい」そんな時はぜひお気軽にご相談ください。

皆様が元気に安心して働けるよう、私たちも全力でサポートします！

（お問、合つせ）

【お問い合わせ】
06-6873-6633
(豊泉家クリニク 桃山台
直通番号)

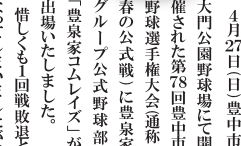


さらに **新卒限定**
紹介していただいた学生が採用選考を受けた場合、紹介したフェローに対して学生1名あたり5,000円を支給します。

運営主体：医療法人成和会



ゆたかくん いずみちゃん かえんさん



なっていました。したが、次の試合では良いご報告ができるよう一同練習に取り組んでまいります。是非、ご声援、サポートをいただけます様お願いいたします。

第1回にんちしょうサロン開催

4月19日(土) CCR C豊泉家 若屋山手のデイルームにて「第1回にんちしょうサロン」を開催いたしました。これまで3年半にわたり、サビーズご利用者とご家族を対象に開催してきた「デイルーム」を「にんちしょうサロン」に発展させ、今年度より地域の皆様にもご参加いただける語らいの場として新たにスタートいたしました。



当日は、社会福祉法人福祥福祉会 阿久根賢理事長より認知症を取り巻く現状、豊泉家の取り組みや「認知症ケア豊泉家メソッド」について、また「にんちしょうサロン」開設の想いをお話ししました。

地域のケアマネジャーや支援グループ、介護家族の皆様、ご入居者、ご家族の皆様も参加されお茶とお菓子を愉しみながら、困りごとや想いを共有し意見交換を行いました。認知症を有するご入居者が率先して配膳を担当される場面もあり、和やかで温かい時間となりました。認知症関連の展示や体験コーナーも設け皆様思い思いにお過ごしいただきました。

初回は若屋山手コミュニティから始まり、今後は各コミュニティにて順次開催してまいります。認知症や介護に取組むご家族やご本人が孤立しないよう、共生社会の実現に向けてこれからも歩みを進めてまいります。

記者…小倉 直美

海外メディアの取材・視察報告

4月16日(水) 2024年7月に米国で開催されたアルツハイマー病協会国際会議(AIIC)をきつかけとして、ご縁から淑明女子大学のキム・ドンソク教授がCCR C豊泉家 若屋山手北緑丘・桃山台の各コミュニティを視察されました。各コミュニティをご覧いただいたあと、社会福祉法人福祥福祉会 阿久根賢理事長より、豊泉家における認知症ケアの取り組みについて説明し、韓国や世界のケア事情についても情報交換が行われました。

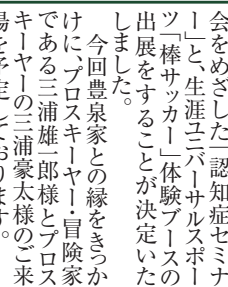
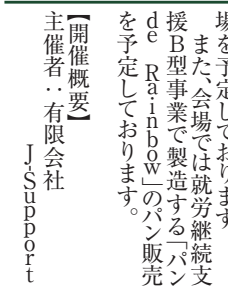


また4月18日(金)には、韓国の新聞社「朝鮮日報」のキム・チュルジン記者および医療関係者計8名の皆様、CCR C豊泉家 若屋山手に取材の見学に来訪されました。この取材は、3月にインテックス大阪で開催された「メディカルジャパン大阪 介護・福祉EXPO」での出会いをきっかけに実現しました。日本の介護保険制度や施設の運営体制について多くの質問が寄せられ、なかでも、医療連携を重視したケアの特徴には特に関心が高く、専門的な観点からの意見交換が行われました。

記者…東合 祐子

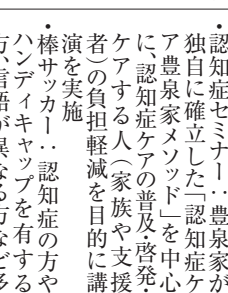
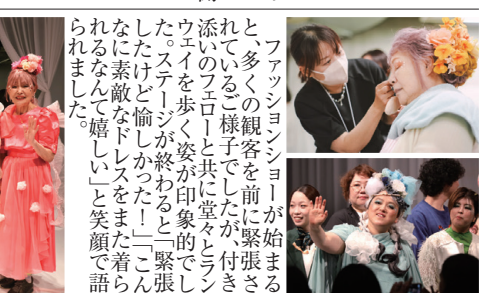
UNIVERSAL KAWAIIに参加しました

5月3日(土)に梅田のハービスホールで開催された「一般社団法人カワイイ介護主催の『UNIVERSAL KAWAII』」に豊泉家グループが参加いたしました。このイベントは「カワイイ・タノシイ・オイシイ」から相互理解をテーマに掲げ、介護認定をお持ちの方やチャレンジの方、LGBTQの当事者など、10歳から91歳までの幅広い世代が垣根を超え、輝ける相互理解の場として開催されました。



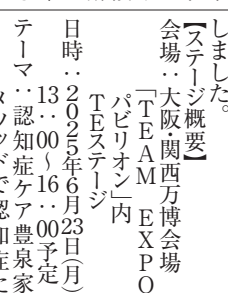
豊泉家グループは3回目を参加となり、今回は昨年参加したのCCR C豊泉家 若屋山手のご利用者2名に加え、豊泉家チャレンジセンター住之江のご利用者1名が初めて参加され、ファッションショー企画にも参加し、ランウェイを歩きました。

華やかな衣装に包まれプロのメイクアップによる手腕で、衣装の色彩に合わせたメイクとヘアの姿を見た瞬間、思わず笑みがこぼれておられました。



ファッションショーが始まると、多くの観客を前に緊張さで待っている様子でしたが、付添いのフェローと共に堂々としたステージが終わり、緊張が解けた様子で「これだけ緊張して、こんなに素敵なドレスをまた着られるなんて嬉しい」と笑顔で語られました。

別会場で実施されたトークショーでは、豊泉家のフェローが登壇。イベントテーマである「カワイイ」と豊泉家の取り組みを重ね合わせ、「カワイイ」笑顔の創造という視点から、日々の活動を通して、みなさんにも笑顔を届ける取り組みを紹介しました。また、同会場内の出展ブースでは、豊泉家の「パンデラ Rainbow」による出張販売を実施。豊泉家チャレンジセンター住之江から2名のご利用者が参加し、フェローと共に手作りパンを販売しました。笑顔でパンを手渡し、大量に用意したパンはあっという間に完売。終了後は「初めてだったけど楽しかった!」「フェローに話して良かったです!」と笑顔で話していました。



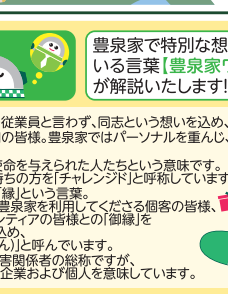
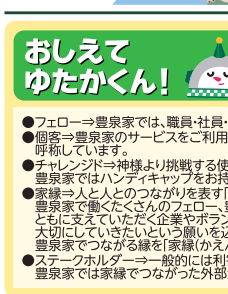
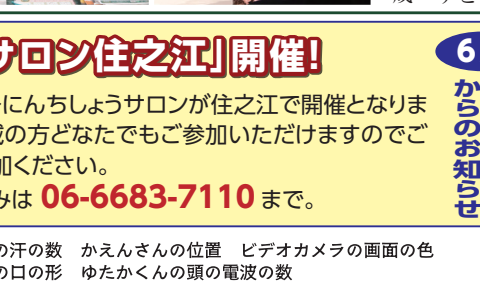
「手える支援から引き出す支援へ」を今年度の支援テーマに掲げており、UNIVERSAL KAWAIIへの参加はその実践となる新たな取り組みとなりました。これからもご入居者、ご利用者、ご家族、地域の皆様と「いのち輝く未来」が集う万博に、豊泉家も「いのち輝く未来」に様々な取り組みを通して貢献してまいります。

共催者…豊泉家グループ
会場…大阪・関西万博会場
「大阪・ヘルスケアパビリオン」
内リポートステージ
日時…2025年6月25日(水)
6月26日(木)
※時間未定



「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。

「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。



「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。

「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。

「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。

「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。

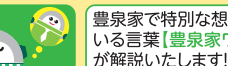
「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。

「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。

「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。

「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。

おしえて ゆたかくん!



豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー→豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という想いを込め、フェローと呼んでいます。
- 個室→豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家では「パーソナルを重んじ、お客様のことを「個室」と呼んでいます。
- チャレンジ→神様より挑戦する使命を与えられた人たちのことという意味です。
- 豊泉家では「ハンディキャップをお持ちの方」を「チャレンジ」と呼んでいます。
- 家族→人と人とのつながりや絆を表現する言葉。
- 豊泉家で働くたくさんのフェロー。豊泉家を利用してくださる個室の皆様、ともに支えたいという企業やボランティアの皆様との「御縁」を大切にしたいという願いを込め、豊泉家ですつながる縁を「家縁(かえん)」と呼んでいます。
- ステークホルダー→一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁がつながった外部企業および個人を意味しています。



「にんちしょうサロン住之江」開催!

7月12日(土)10:30~にんちしょうサロンが住之江で開催となります。ご利用者、ご家族、地域の方など誰でもご参加いただけますので、興味のある方はぜひご参加ください。

お問い合わせ・お申し込みは 06-6683-7110 まで。

5つの間違い探し いずみちゃんの汗の数 かえんさんの位置 ビデオカメラの画面の色 答え合わせ いずみちゃんの口の形 ゆたかくんの頭の電波の数



「認知症セミナー」豊泉家が独自に確立した「認知症ケア豊泉家メソッド」を中心とした認知症ケアの普及啓発、ケアする人(家族や支援者)の負担軽減を目的に講演を実施。